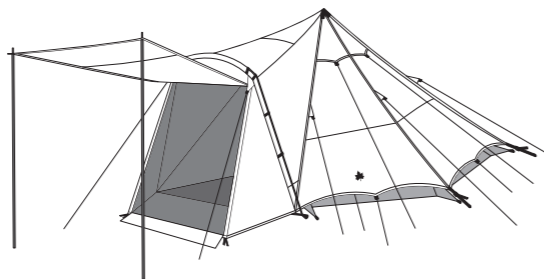


設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表 ()は素材

フライシート×1 (ポリエステル)	インナーテント×1 (ポリエステル)	メインフレーム【白】×1 (スチール) φ28mm×240cm (4節)	テントフレーム【銀】×1 (7075ジュラルミン) φ14.5mm×512cm (10節)コの字型
キャンピーポール×2 (スチール) φ16mm×180cm (3節)	ペグ×39 (スチール)	ロープ×23 (PP)	ハンマー×1 (スチール) ※サービス品

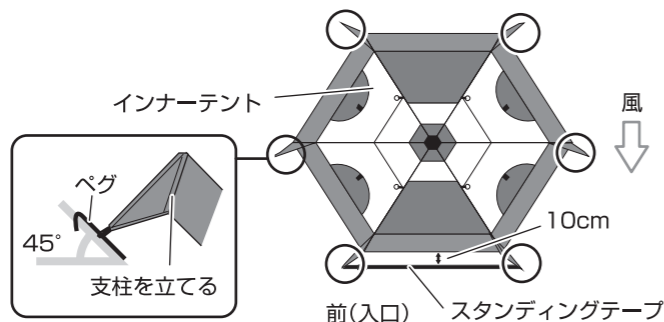
設営方法

- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。
- フライシートのみ設営して、日除けとして使用できます。

1 インナーテントを広げて、ペグで固定する(6カ所)

Point

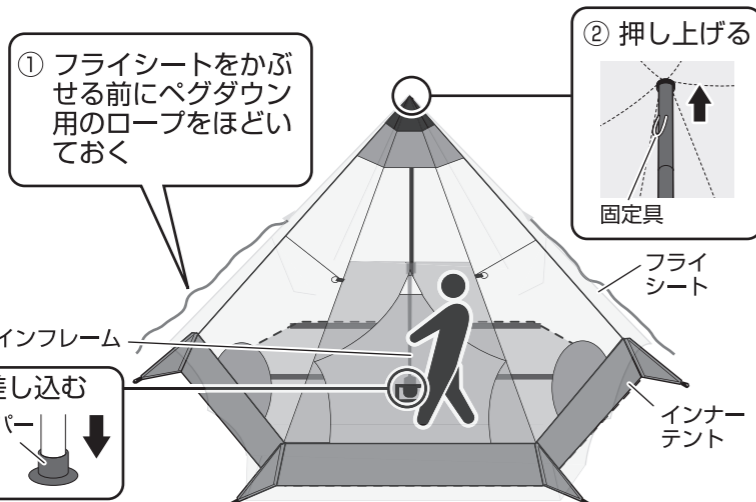
- 入口が風下になるようにしてください。
- スタンディングテープがある方が前(入口)です。
- 対角線を順番にペグダウンすると、きれいに張れます。



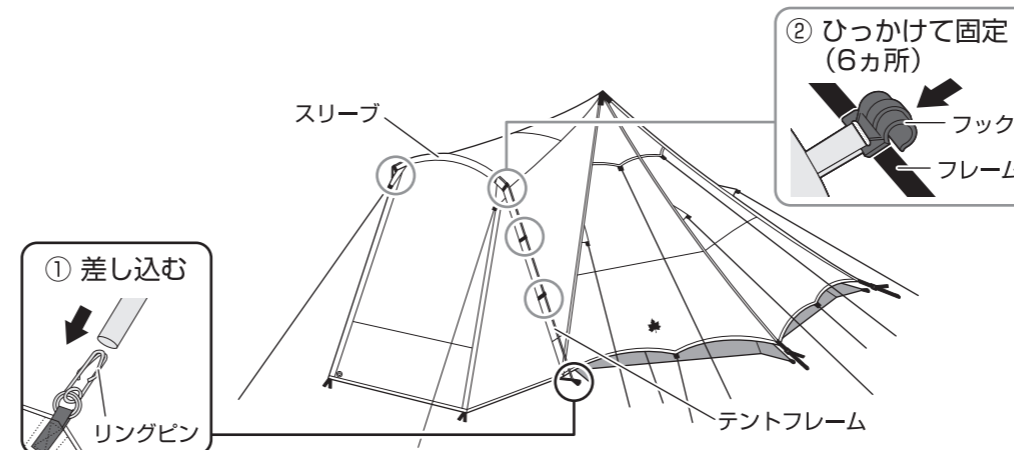
2 フライシートをかぶせて、メインフレームでインナーテントを持ち上げる

Point

- フライシートとインナーテントの入口を合わせてください。
- メインフレームは固定具が上になるようにしてください。



3 テントフレームをスリーブに押し込む



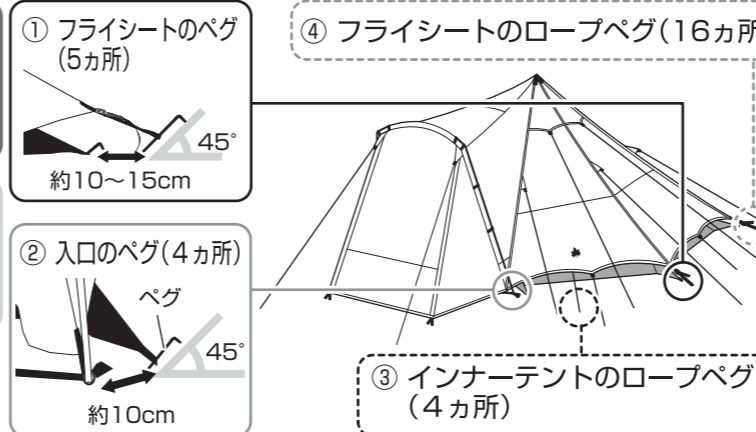
4 ペグで地面に固定する

ペグは29カ所打ち込む。

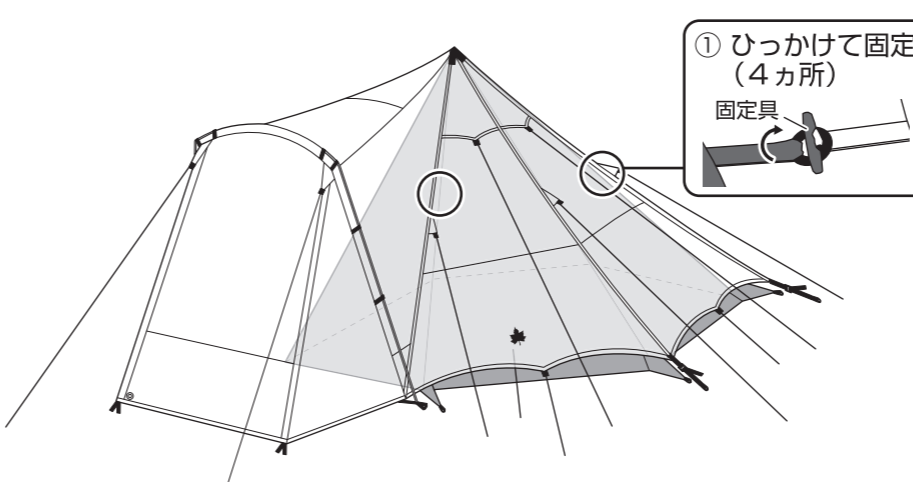
Point

- スタンディングテープがピンと張った状態でペグダウンしてください。

注意
たるみがないようにする
(テントが風で飛ばされ、けがの原因)



5 インナーテントとフライシートを固定する



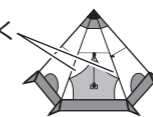
注意

- 設営は2人以上で行う。
(1人で行うと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損やけがなどの原因)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故の原因)

上手な
使いかた

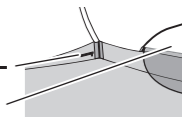
- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- 付属のハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

内側に巻く



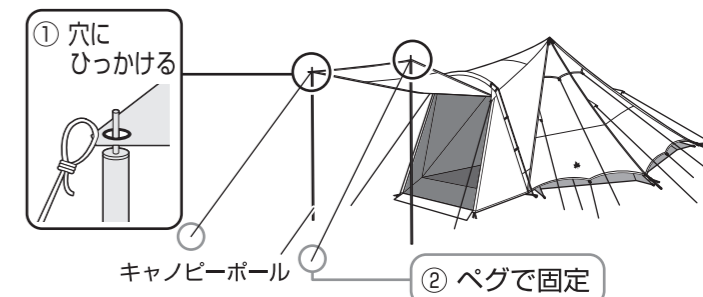
■ テント下部のご使用方法

電源などを通すジッパー
結露防止のための換気口



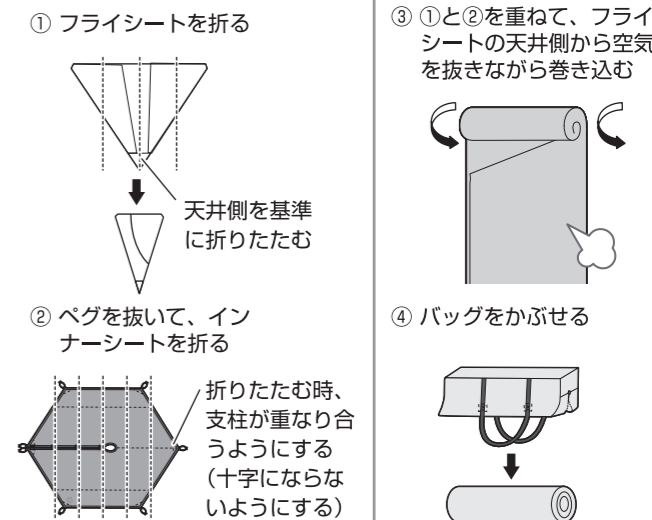
■ 入口の固定のしかた

【キャンピーポールを使用する場合】



収納のPoint

- インナーシートは折る直前にペグを抜くと作業がしやすいです。
- ファスナーは少し開けておきます。
- ロープはすべて結んでおきます。(からまりやすいため)
- 収納バッグの幅に合わせて折ります。



廃棄するときは、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがって、廃棄してください。

Designed by
LOGOS CORPORATION

販売元:
株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ ホームページ / www.logos.ne.jp
■ 全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com